



7月27日（土）に市の指定無形民俗文化財である八幡祭が北勢町阿下喜で開催されました。大人みこしと子どもみこしが同時に大西神社を出発し、阿下喜の地内をにぎやかに練り歩きました。大人も子どもも「サンヨ！サンヨ！」と声を張り上げたり、みこしを担ぐ子どもたちに声をかける地域の人々の姿があったりと、「地域の輪」を感じる一日となりました。

八幡祭



1. 威勢よく渡御開始。つり番の東町区、赤神区、本町区の約150人でみこしを担ぐ2. 阿下喜地内に立てられたのぼり3.5.6. 大人みこしに負けじと力強くみこしを担ぐ子どもたち4. みこしを縁側からのぞき込む7. 大人みこしと子どもみこしが競い合い、熱気は最高潮に8. 浴衣を着て祭を楽しむ9. 阿下喜本町通りは大勢の人で盛り上がり10. ワイワイ広場では桐林太鼓が迫力の演奏

